

2008年 AIBA 認定アドバイザー試験公開問題「国際マーケティング」

第1問 次の文章はマーケティングの基礎知識に関する記述である。

問1～問9について最も適切なものを一つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。(サンプル1問を掲載)

問 ブランドとは、製品やサービスの生産者や販売者を識別する名称、言葉、記号、シンボル、デザイン、またはそれらの組み合わせをいい、ブランドが持つ無形の資産価値を(ウ)という。

- (1) ブランド・ロイヤルティ
- (2) ブランド・エクイティ
- (3) ブランド・ポートフォリオ
- (4) ブランド・スイッチ

正解：(2)

第4問 次の文章はグローバル・マーケティングに関する記述である。

問1～問5の空欄に入る最も適切なものを一つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。(サンプル1問を掲載)

問 企業が海外進出を図る場合には、目的、必要性、方法、進出先、リスク等を多方面にわたって十分かつ慎重に検討し、プランを練る必要がある。通常、国内での予備調査に加え、現地調査を行うが、それを(エ)という。

- (1) SWOT分析
- (2) PIMS
- (3) フィージビリティ・スタディ
- (4) マーケット・サーベイ

正解：(3)

第8問 次の文章は、2008年版「ジェトロ貿易投資白書」にある「世界経済・貿易・直接投資の現状」よりの抜粋である。問1～問3について最も適切なものを一つ選び解答欄に記入しなさい。

2007年の世界貿易は、(ア)など一次産品価格の高騰や、ドル安によるドル建て貿易額の押し上げ効果などが寄与し、前年比15.0%増の13兆7,597億ドルと高水準を維持した。

国・地域別では、EU27ヶ国(16%増の5兆3,227億ドル)と(イ)(17.2%増の3兆259億ドル)がそれぞれ40.8%、24.7%で寄与した。

特に中国の貿易増加額は顕著で、6年連続で20%超の伸び率を記録した。2007年は25.7%増の1兆2,180億ドルと初めて1兆ドルを超え、米国を抜いて(ウ)に次ぐ世界第2位の輸出国となった。

問1 (ア)に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) ガソリン
- (2) 食品
- (3) 金属
- (4) 合板

正解：(3)

問 2 (イ) に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) 東アジア
- (2) 北米
- (3) 南米
- (4) 中東

正解：(1)

問 3 (ウ) に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) 日本
- (2) 韓国
- (3) ドイツ
- (4) 英国

正解：(3)

第 14 問 次の各文章は、日本政府がとった政策措置の結果に関する記述である。

問 1～問 3 について最も適切なものを一つ選び解答欄に記入しなさい。

平成 20 年 10 月 1 日より、株式会社日本政策金融公庫が発足する。国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫及び (ア) を統合するものである。

問 1 (ア) に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) 国際協力機構 (JICA)
- (2) 国際協力銀行 (JBIC)
- (3) 国際交流基金 (Japan Foundation)
- (4) 海外貿易開発協会 (JODC)

正解：(2)

本年 7 月、日本は (イ) 売買条約の名前で知られる「国際物品売買契約に関する国際連合条約 (Convention on Contracts for the International Sale of Goods=CISG) に加盟した。同条約の締約国は、米国、中国、ドイツ、フランス、イタリア、カナダ等 70 ヶ国であり、我が国は第 71 番目の締約国となる。来年 (平成 21 年) 8 月 1 日に効力が発生する。

同条約は、国際的な物品売買契約において、契約の成立及びそれから生ずる当事者間の権利義務等についての統ルールを定めるもので、主に、異なる締約国に (ウ) を有する企業間の物品売買契約に

適用される。

問 2 (イ) に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) ウィーン
- (2) パリ
- (3) ロンドン
- (4) ジュネーブ

正解：(1)

問 3 (ウ) に入る語句として最も適切なものはどれか選びなさい。

- (1) 駐在員事務所
- (2) 保税倉庫
- (3) 代理店
- (4) 営業所

正解：(4)